

平成16年4月1日

各 位

株式会社 りそなホールディングス  
(コード番号 8308)

システム開発・運用業務のアウトソーシングの開始ならびに IT 資産の売却について

株式会社りそなホールディングス(社長 川田 憲治)ならびに当社子会社の株式会社りそな銀行(社長 野村 正朗)は、システム開発・運用業務につき、株式会社エヌ・ティ・ティ・データとの基本合意に基づき、アウトソーシング業務につき検討を進めてまいりましたが、正式な合意に至り、本日より、以下の通り、アウトソーシング業務の委託を開始することになりましたので、お知らせいたします。

また、りそな銀行が持つ IT 資産のアウトソーサーへの売却を実施いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 株式会社エヌ・ティ・ティ・データとのアウトソーシングに関する正式合意の概要

- りそなグループのうち、旧あさひ銀行システムの開発・運用に係る業務の IT アウトソーシングを NTT データに委託する。
- 契約期間は平成16年4月1日から平成23年3月31日までの7年とする。
- IT アウトソーシングを開始することにあわせて、IT 資産売却等により、業務運営・IT コスト構造を抜本的に変革し、低コストかつ顧客利便性向上に向けた IT 競争力向上を図る。

2. IT 資産売却

アウトソーシングの開始に伴い、当社の保有する IT 資産をアウトソーサーへ売却いたしました。

資産種別	売却額	帳簿価格
IT 資産	211億円	590億円

売却先 株式会社 エヌ・ティ・ティ・データ  
日本アイ・ビー・エム 株式会社

3. 当該事実が当社の業績に及ぼす影響

本件に伴う損失額につきましては、既に事業再構築引当金として引当済みであり、当社が平成15年11月25日に発表いたしました、平成16年3月期の業績予想に変更はございません。

以 上